

集いの順序(Order of Worship)

2026年3月1日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 84:1~12(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 497 (480) (Hymn)

みことばに聴く 使徒の働き 第2章 37~39節(Acts)

「人々の応答」 People's Response

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ(Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美(Song of Prayer) 聖歌 628 (590) (Hymn)

終禱 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *礼拝前、二階にて9時45分~10時に祈りのときを持ちます。どなたもどうぞ。
- *ベニーさんが聖書物語のブックレットを配布、用いられるよう祈り覚えて下さい。
- *先週八田さんが訪れ礼拝することができ感謝。その後交わりの時を持ちました。
- *先週今年の書初め掲示を取りました。皆さんのご協力ありがとうございました。
- *ZOOMで聖書を聴く会を2月28日午後6時より実施。
- *2026年いぶき題「弱さを誇る」です。よろしく願いいたします。
- *2月23~26日沖縄説教セミナーに戸村が参加し、学と食で大変恵まれました。
- *3月8日の礼拝直後には今年度最後の相談会を二階で予定しております。関係者の参加をお願いします。祈りに覚えて下さい。

先週のみことばからの風の便り イザヤ書第10章1~11節

神に背を向け続ける民に、神は怒り警告と裁きを行います。危機の迫りを繰り返す語るのに、民は神に帰りません。心が鈍く、耳も塞ぎます。たとえ聞いても受け流すだけです。さらには神のことばを語る者を迫害し、殺し、口を塞ぎます。神に聞かない者たちはやもめやみなしご、悩める者、社会的弱者に寄り添うのではなく、弱さにつけこんで悪を行います。そのような民を神が怒り、アッシリヤを道具として刑罰を与えます。国土も民も荒廃の一途をたどります。しかし、民は神に帰ることはありません。神の裁きが厳しさを増すなか、神が嘆きます。罪深い民に向かい、ああ、と声をあげます。嘆くべきは罪ある者です。しかし、その心はありません。怒る神が、罪を嘆きます。私たちの罪を引き受け叫び、救う主イエス・キリストの御声を聞きます。

祈り

- *病の方、医療的ケア、生活苦にある方達、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望の光となりますように、